

まつかぜ



全戸配布

第44号 2018年5月30日

発行:松風台自治会
編集:文化広報部

1. 「まつかぜ」のリニューアルについて

このたび発行の「まつかぜ」第44号では、様式の大幅な刷新を図りました。従来の様式に思い入れがある方も多数おられることと存じますが、文字を大きく読みやすくし、かつ紙資源節約と、印刷製本労力軽減の観点から、今年度役員会の承認を得て、省力化への第一歩としての発行となりました。将来に向けて持続可能な自治会運営への取り組みとして、ご理解賜わりたく存じます。



2. 新役員より年度初めの挨拶・抱負

第43回定期総会において、事業計画、事業予算が承認され、役員・班長体制も整い、2018年度の活動が開始されました。つきましては、新役員を代表して8名の方々の年度初めの挨拶、抱負等をご紹介します。

今、思うこと

会長 茂木 信男

2018年度会長という大役を全うできるか?かいつも自信も見通しもなく引き受けてしまったのは私なりに「一つの思い」がありました。「今回は班長あなたがやってね。」と言われ、退職もしましたし、これからは「少し地域に役立つことをしなくちゃな」と思う矢先のことでした。

引っ越してきた30数年前、まだ近隣は田んぼもあり、夕方にはヒキガエルの鳴き声に迎えられながら、子育てには最適なまちだという印象がありました。それは今でも形は違いますが変わりません。

住みよいまちは今までの自治会の方々の努力なくして維持することは不可能です。これからは微力ながら、少しでも住みよい環境づくりに尽力したいと思います。



最初で最後の任務

副会長 I 橋本 壽与

たまたまの偶然が重なった結果、松風台にお世話になって満42年が経過して、我が家にとっては3度目の自治会班長、我が身にとっては最初で最後の任務がはじまりました。

新班長顔合わせ会で出会ったときに、顔見知りで話したことのある方わずか5名、なんとなく見たことのある方5名、大勢30名近くの方々とは初対面でして、今年度は一挙にこんなに多くの方々と新たな交流が始まるのが楽しみにになりました。

一方、過ぎ去ったサラリーマン時代は、松風台はただ寝るに帰るだけ、10数年前には始発でも座ることができなかったバス通勤でしたが、最近では通勤者が激減し早朝は空席の多いバスになっています。あの頃通勤の皆さん、現在は退職して自宅で多分悠々とされている方が多いと思われ、右の統計はその証拠の1つでしょう。

最近の自治会の大きな成果は、先輩方の尽力で自治会館が新しくなり随分使いやすくなりました。自宅に居ながら空き状況を確認し使用申込ができ、出向けばそのまま入館でき、靴を間違えられたと云う話は聞かなくなりました。

今年度の事業計画『緑豊かな住みよいふるさと松風台の継承をはかる』ためには、自宅におられる方々に持てる特技、知識、経験の提供を切に願い、かつ今年度の自治会役員・班長には、積極的な意見をもつフレッシュな若い方々も参加されていますので、自治会員の総力を発揮して推進したく、どうか皆様の力添えをよろしくお願い致します。

茅ヶ崎市の高齢化率 トップ3	
(市統計 2018.05.16 現在)	
第1位 鶴が台団地	50.5%
第2位 松風台	48.7%
第3位 浜見平団地	47.7%
(参考)みずき	11.1%

より成熟した街づくりに向けて

副会長Ⅱ 福江 久

松風台が誕生して40有余年、当初は交通の便も不便極まりなく、周辺は田畑に囲まれ、子供達とカエルの鳴く声を聞き、ザリガニ取りを遊びにした、長閑な田舎の風情に満ち溢れた街だったので思い出します。

仕事にかまけて自分の住んでいる街の自治会はおろかあらゆる分野についてタッチしてこなかった私が、今回の役割について何が出来るのか、と自問自答しましたが会長を補佐する副のつく裏方の役割と言う事でもあり準備に入りました、この3か月の間、会議等々の中で前役員の方々と言葉を交わす機会を得、私なりに活動の内容を理解し、日々の活動が多忙を極めるであろう専門部の部長をはじめとする方々への手助け、アドバイス等、裏方としての活動視野を広げることも必要な、とスタートにあたり考えております。

いずれにしても {ここはふるさと松風台} をより深耕する為、微力ながらお手伝いさせていただきますので会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

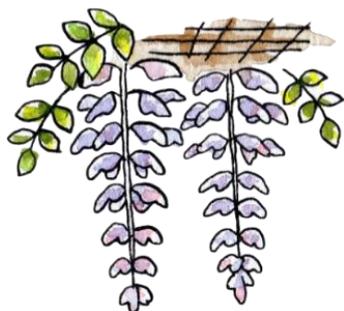


よろしくお願ひします

事務局長 立花 静一

先日の総会で承認を得た、事務局長の立花です。1年間よろしくお願ひします。

松風台に住んで、40年弱ですが、家内が班長などをやっていたので、今まで、自治会に全然関わってきませんでした。何も分からないままやるので、皆様に、いろいろとご迷惑をかけますがよろしくお願ひします。



役を引き継いでみると、事務局は事の全てに関わっており、常に先を見て無いと仕事ができないことに気づきました。始まる前から不安でいっぱいです。

いろいろな面で、皆様にご協力をいただき何とかこなしたいと思っていますので、1年間よろしくお願ひします。



2018年度初めにあって

総務書記 石田 厚子

今年70歳を迎える私に班長が回ってきたのは何かの縁かもしれません。松風台に住み始めたときは何とまだ20代でした。出産、子育てと周りの方々に随分助けいただきました。これからは私が地域のためにお役に立ちたいと思っていたところでしたので、総務書記として、自治会の活動を支援できることを有難く思っています。

実は、子供たちが独立して出て行き、3年前には夫が他界し、予期せぬ一人暮らしとなりました。まだ元気に仕事はしていますが、高齢化、一人暮らしの不安は自分自身のこととして迫ってきています。

孫が頻りに訪ねてきて家がにぎやかになることが夢です。その実現のためにも、「ここはふるさと松風台」と子供たちに思ってもらえるまちづくりを行っていきたいと思います。



‘楽しめた’ と思えるように

会計Ⅰ 杉江 三知代

松風台に移り住み 28 年、このたび 3 回目の班長が回って来ました。子育てはとっくに終え、仕事もリタイアし、生活の中で何か物足りなさを感じたり周りから取り残されていくように思うことがありましたが、能力、体力に自信が持てず一歩踏み出せずにいました。

今回新班長の顔合わせで役員決めの折、小山前会長より「家計簿付けられればできますよ。会計どうですか？」と声をかけられ、背中を押されたようでお引き受けすることにしました。

その後よく考えると家計簿は三日坊主。会計が務まるのか心配ですが、一年間皆様に助けをいただきながら新会長の方針である「楽しめたなと思える自治会活動」に努めていきたいと思えます。



今年度、会計Ⅱを担当します鳥屋です

会計Ⅱ 鳥屋 直樹

私事、昨年まで大分で 6 年間単身生活をしておりましたが、大分ではとても気持ち良く日々を過ごすことが出来ました。それは、地域の方々や見知らぬ学生達（中・高校生）から気持ちの良い挨拶を頂くことが多く、地域とのつながりや一体感を感じられたからです。

ここ松風台も少子高齢化の波は否めません。また、地域の横のつながりも希薄となりつつあります。そんな中、大人も子供たちも「いつも誰かとつながってる・支えられている」そんな「ふれあいの街・松風台」でありたいものです。

会計の立場からではありませんが、何かお手伝いできればと思います。一年間、どうぞ宜しくお願い致します。



監事になって

監事 清水 武正

18 年度監事を拝命致しました。監事業務は会の会計・資産並びに会長、各役員業務執行の監査で、共にあまり慣れない役目で、昔、製造会社で品質所管をした以来の緊張です。

班長業務は、個人的には拾数年以前の会長職以来の 3 度目です。自治会活動は、故 森潔氏から学ぶところ大で、今回はたまたま 30 周年に当り役員各位と相談「記念誌」をまとめました。

松風台は超高齢者が激増中で、且つ長年連れ添った配偶者を見送り超高齢シングルの方が増えていることで、お子様、お孫様と同居の方はまだ救いがあるとしても全くのお一人孤独の方もおられると推定します。

それ等の方々が「安全で安心して楽しく」過ごせる環境の提供が課題と考えます。役員一同努力する様心がけますが、皆様方の御協力の程、よろしくお願い致します。



2018年度 松風台自治会役員



【後列左より】 (敬称略)

会計Ⅰ	杉江 三知代
会計Ⅱ	鳥屋 直樹
文化広報部	渡邊 麻美
会館運営部	岡野 美知子
防犯交通部	名取 克也
体育部	塚田 桂子
環境部	山西 秀樹

【前列左より】 (敬称略)

総務書記	石田 厚子
副会長Ⅱ	福江 久
会長	茂木 信男
副会長Ⅰ	橋本 壽与
事務局長	立花 静一
監事	清水 武正

自治会ホームページについて

自治会のホームページは「松風台自治会」で検索できます。

回覧物をはじめ、自治会や関連団体の情報、活動内容をご覧いただけます。地域の行事やイベント等も紹介されており、季節に合わせた写真もお楽しみいただけます。

また、各種時刻表や市内の生活情報等へのリンク集もあり、大変便利です。是非ご活用ください。

「まつかぜ」のバックナンバーは、文化広報部ページ（メニューの[自治会]⇒[役員・専門部]⇒[文化広報部]）で閲覧できます。自治会ホームページではカラーで「まつかぜ」をお楽しみいただけますので、是非ご覧になってみてください。



松風台自治会

検索



お知らせ

① 「平成30年度の主な行事予定」は、後日別途「松風台自治会だより」にてお知らせ致します。

「松風台自治会だより」は、この広報誌「まつかぜ」を補完する目的で、自治会の諸活動状況を3か月に1回程度の頻度で追って発行が予定されています。

② 「転入・転出会員」、「訃報」欄につきましては、今年度の掲載対象の方がいらっしゃいませんでしたので、今号では不掲載と致します。

編集後記

おかげさまで、無事「まつかぜ」(第44号)を発行することができました。

様式の刷新を図るに際し、試行錯誤の連続でしたが、ご協力頂きました皆様、ご執筆頂きました皆様に、厚く御礼申し上げます。

今年度、文化広報部は以下の4名で頑張ります。何卒宜しくお願い申し上げます。

【文化広報部】 渡邊麻美・折田いつか
内藤展子・稲井佳子